

通期業績目標の修正および期末配当予想の修正について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規）は、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2024 年 11 月 14 日に開示した 2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の「親会社株主に帰属する当期純利益」目標および 1 株当たり期末配当予想*1 を修正しましたのでお知らせいたします。なお、今回の修正は 2025 年 3 月期の通期業績目標および期末配当予想に関する 2 度目の上方修正となります。

1. 通期業績目標の修正

(1) 2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表目標（A）	17,500 億円
今回修正目標（B）	18,600 億円
増減額（B－A）	+1,100 億円
増減率	+6.3%
前期実績（2024 年 3 月期）	14,907 億円

(2) 修正の理由

政策保有株式の売却益や大口の与信関係費用の戻入などの一過性の利益を計上したため、これらの益を活用し、バランスシートマネジメントの観点で債券ポートフォリオの組替えを行い、将来の収益力向上のための取組みを実施しました。その結果、顧客部門の業績は順調に伸長しましたが、業務純益は前回発表目標の想定対比△3,600 億円の減少となる見込みです。一方、大口の与信関係費用の戻入や持分法適用関連会社である Morgan Stanley の業績好調等に伴い、経常利益は前回発表目標の想定対比 1,600 億円の増加となる見込みです。

結果として、親会社株主に帰属する当期純利益の業績目標を 1,100 億円上方修正し、18,600 億円とするものです。

(3) 決算発表予定日

2025 年 5 月 15 日（木）

2. 期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

基 準 日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		35 円 00 銭	60 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		39 円 00 銭	64 円 00 銭
当 期 実 績	25 円 00 銭		
前 期 実 績 (2024 年 3 月期)	20 円 50 銭	20 円 50 銭	41 円 00 銭

(2) 修正の理由

当社は、資本の健全性と成長のための投資との最適バランスを考慮し、配当を基本とする株主還元の充実に努める方針です。配当につきましては、利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的かつ持続的な増加を基本方針としています。2025年3月期からの3年間を計画期間とする中期経営計画におきましては、配当性向を40%程度とし、規律ある資本運営を継続してまいります。

この方針に基づき、今回の通期業績目標の修正を踏まえて、2025年3月期の期末配当予想を直近の1株あたり35円00銭から39円00銭に修正いたします。これにより、中間配当と合わせた2025年3月期の年間配当金予想は、1株あたり64円00銭となります。

*1. 2025年3月期業績目標の修正について

https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2024/pdf/news-20241114-003_ja.pdf

以 上

本資料には、当社または当社グループの業績、財政状態に関する予想、見通しなどの将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記述されています。また、将来の予想、見通しなどを作成するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来そのとおりに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離したりする可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスク要因は多数あります。その内、現時点において想定し得る主な事項については、最新の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Report をはじめとした当社の公表済の各種資料をご参照下さい。